



- 社会福祉業
- 株式会社ディスカバリープラス（児童発達支援）
- 主な活動地域：神奈川県、東京都

# 中野 心 様 中級

環境再生医  
資格取得者の  
声 Vol.8

**取得ポイント** 活動の安心感や信頼感を増やすために取得しました。

## この資格取得のきっかけや動機は何ですか？

まず「環境再生医」という響きのかっこよさです。どうだすごいだろ！と威張るためではなく、一緒に活動する仲間にそうゆうのが一人でも居ると、活動中の安心感や信頼感がありますよね。

「知りたいことがあったら答えるよ！」と。それから、私はものぐさな所があるので、有資格者として勉強を続けるための理由作りと戒めでもあります(笑)。自分の知識だけで終わらせないように。

## どのようなご活動をされていますか？

新宿御苑を中心にネイチュア・フィーリングをしています。視覚、聴覚、肢体、発達を問わず、自然と触れ合える機会を創っています。もちろん、健常者も高齢者も大歓迎です。専門的な知識を抜きに、全身で五感でいっぱい楽しんで、自然への興味がどんどん湧いてくる活動にしたいと思っています。



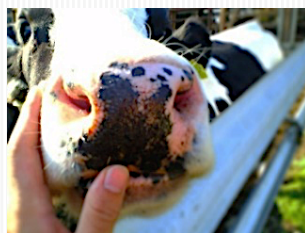
## テキストや講習の内容は役立つものでしたか？

大学では阿蘇の草原をフィールドに、草地生態学を研究していました。当時は牛の放牧の観点から草原をみていましたが、テキストの勉強を進めると、環境全体として、生態系の仲間として、人と動植物との繋がりをみることができました。

講習では、現場で活躍している人、研究を中心にしている人など、自然へのアプローチをいろいろな視点から学ばせていただきました。同じ環境再生医を目指す仲間たちと交流もできるので、活かせることや持っている経験をみんなで共有して、自分の活動へフィードバックできます。楽しいですよ！

## この資格をどのように活かされていますか？

私が大切にしているのは、草原、農村、公園とさまざまな自然がある中で、そのどれをも「素敵だね」と感じられることです。知識や技術に偏ることなく、実体験として自然の豊かさを感じられる活動にしたい。専門性をもって人に伝えるとき、その根拠や背景として「振り返る指針」にしています。



## この資格取得を検討されている方へ

医者に内科、外科、整形外科があるように、環境再生医も研究、教育、保全活動、技術職など、さまざまな人が活躍しています。現場で診断して自然再生に携わることだけが、環境再生医ではありません。でも皆、志は同じです。それぞれの場で、それぞれの方法で、一緒ががんばる仲間をつくりましょう！

